



平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ハニーズ

コード番号 2792

URL <http://www.honeys.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江尻 義久

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 西名 孝 (TEL) 0246-29-1111
管理本部長

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日 配当支払開始予定日 平成25年1月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	30,054	3.8	2,337	△1.4	2,355	△2.7	1,268	4.0
24年5月期第2四半期	28,941	2.3	2,370	3.8	2,421	4.9	1,220	42.3

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 1,614百万円(33.4%) 24年5月期第2四半期 1,209百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	45.48	—
24年5月期第2四半期	43.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年5月期第2四半期	37,704	28,643	76.0	1,026.64
24年5月期	37,393	27,307	73.0	978.76

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 28,643百万円 24年5月期 27,307百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年5月期	—	15.00			
25年5月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	62,500	4.4	5,000	△2.8	5,050	△3.2	2,705	2.4	96.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 当第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項」（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年5月期2Q	27,900,000株	24年5月期	27,900,000株
25年5月期2Q	72株	24年5月期	72株
25年5月期2Q	27,899,928株	24年5月期2Q	27,899,928株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要を中心とした公共投資や、底堅い雇用により緩やかな回復が続きましたが、夏場を境として、海外経済の減速を背景にした輸出・生産の減少と設備投資の調整、エコカー補助金終了に伴う自動車販売の減少等により後退局面に入りました。

当社グループが属するレディースカジュアル専門店業界は、景気のピークアウトに加え、セール時期のズレと分散化、梅雨明けの遅れや低温、また、8月中旬以降の記録的な残暑により晩夏初秋ものの立ち上がりに影響を受けるなど、不安定な天候の影響を強く受け、依然として厳しい状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループにおきましては、既存店活性化に向けた施策としてブランドコンセプトを柔軟に見直し、シネマクラブをフェミニン系とナチュラル系に分け対象年齢を拡大したほか、コルザのなかにもより低年齢層を対象としたカテゴリーとしてJハニー系を設け、幅広い年齢層に訴求できるブランディングを行いました。また、店舗におきましても、引き続き感じの良い接客に取り組みました。

店舗展開に関しましては、引き続きスクラップアンドビルドを進めた結果、当第2四半期連結会計期間末における国内店舗数は828店舗となりました。

中国子会社である好麗姿(上海)服飾商貿有限公司(注)におきましては、当第2四半期連結会計期間末における直営店舗数は474店舗となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間におきましては、売上高は300億54百万円(前年同期比3.8%増)、営業利益は23億37百万円(同1.4%減)、経常利益は23億55百万円(同2.7%減)、四半期純利益は12億68百万円(同4.0%増)となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

＜日本＞

日本における売上高は255億42百万円(前年同期比2.3%減)、営業利益は19億76百万円(同1.3%減)となりました。天候不順の影響を受け、売上高が前年を割り込んだことから、わずかながら減益となりました。

＜中国＞

中国における売上高は45億11百万円(前年同期比61.1%増)、営業利益は3億20百万円(同1.5%減)となりました。売上高は、新規出店効果により大幅に増加したものの、新店出店にかかる費用が増加し、営業利益はほぼ横ばいとなりました。

(注) 好麗姿(上海)服飾商貿有限公司の社名は中国語簡体字を含んでいるため、日本語常用漢字で代用しております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて3億10百万円増加して377億04百万円となりました。これは、たな卸資産が増加したこと等によるものです。

負債については、前連結会計年度末に比べて10億24百万円減少して90億61百万円となりました。これは、未払法人税等及び長期借入金が増加したこと等によるものです。

純資産については、前連結会計年度末に比べて13億35百万円増加して286億43百万円となりました。これは、利益剰余金が増加し、繰延ヘッジ損失が縮小したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、日本においては景気の先行きに対する不透明感が強く、中国においても緩慢な持ち直しにとどまると見られることから、平成24年7月3日の決算公表時に発表いたしました平成25年5月期通期業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては、本日別途開示いたします「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,220,891	7,409,382
売掛金	3,536,365	3,650,774
たな卸資産	6,373,492	7,569,358
未収還付法人税等	51	—
その他	1,134,169	842,414
貸倒引当金	△2,318	△1,783
流動資産合計	19,262,651	19,470,145
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,443,788	6,495,902
その他	2,842,426	2,944,011
有形固定資産合計	9,286,215	9,439,913
無形固定資産		
その他	229,553	221,906
無形固定資産合計	229,553	221,906
投資その他の資産		
差入保証金	7,835,780	7,768,816
その他	816,003	837,757
貸倒引当金	△36,394	△33,955
投資その他の資産合計	8,615,389	8,572,619
固定資産合計	18,131,158	18,234,439
資産合計	37,393,809	37,704,585
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,243,191	1,919,856
1年内返済予定の長期借入金	740,800	740,800
未払法人税等	1,656,952	1,101,344
ポイント引当金	3,944	3,868
災害損失引当金	18,792	13,451
資産除去債務	12,446	12,116
その他	3,864,293	3,031,859
流動負債合計	7,540,421	6,823,296
固定負債		
長期借入金	660,000	289,600
退職給付引当金	1,067,525	1,137,986
資産除去債務	765,970	771,031
その他	52,346	39,448
固定負債合計	2,545,842	2,238,066
負債合計	10,086,263	9,061,363

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,566,800	3,566,800
資本剰余金	3,941,880	3,941,880
利益剰余金	20,473,691	21,463,656
自己株式	△330	△330
株主資本合計	27,982,040	28,972,005
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,619	2,589
繰延ヘッジ損益	△652,503	△151,613
為替換算調整勘定	△23,610	△179,759
その他の包括利益累計額合計	△674,494	△328,783
純資産合計	27,307,545	28,643,222
負債純資産合計	37,393,809	37,704,585

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
売上高	28,941,575	30,054,793
売上原価	12,303,488	12,548,404
売上総利益	16,638,086	17,506,389
販売費及び一般管理費	14,267,125	15,168,872
営業利益	2,370,961	2,337,517
営業外収益		
受取利息	1,519	1,611
受取配当金	367	234
受取地代家賃	21,535	20,153
受取補償金	16,000	3,014
デリバティブ評価益	20,816	—
貸倒引当金戻入額	3,904	2,664
補助金収入	—	37,582
雑収入	33,774	16,862
営業外収益合計	97,918	82,123
営業外費用		
支払利息	16,359	11,887
為替差損	25,424	45,322
雑損失	5,440	6,587
営業外費用合計	47,224	63,797
経常利益	2,421,654	2,355,843
特別利益		
固定資産売却益	361	—
受取損害賠償金	—	60,309
特別利益合計	361	60,309
特別損失		
固定資産除却損	71,463	123,435
減損損失	133,245	38,005
その他	24,699	6,100
特別損失合計	229,409	167,541
税金等調整前四半期純利益	2,192,606	2,248,610
法人税、住民税及び事業税	1,268,894	1,038,445
法人税等調整額	△296,940	△58,798
法人税等合計	971,953	979,646
少数株主損益調整前四半期純利益	1,220,652	1,268,964
四半期純利益	1,220,652	1,268,964

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,220,652	1,268,964
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,120	969
繰延ヘッジ損益	56,963	500,889
為替換算調整勘定	△68,747	△156,148
その他の包括利益合計	△10,663	345,711
四半期包括利益	1,209,989	1,614,675
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,209,989	1,614,675
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,192,606	2,248,610
減価償却費	657,484	687,118
減損損失	133,245	38,005
デリバティブ評価損益 (△は益)	△20,816	—
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	52,501	70,460
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,049	△2,664
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△7,917	△76
受取利息及び受取配当金	△1,887	△1,845
支払利息	16,359	11,887
受取損害賠償金	—	△60,309
固定資産売却損益 (△は益)	△361	—
固定資産除却損	64,728	109,268
売上債権の増減額 (△は増加)	△539,180	△178,251
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△467,719	△1,273,525
仕入債務の増減額 (△は減少)	486,306	727,818
未払金の増減額 (△は減少)	11,814	△20,577
未払費用の増減額 (△は減少)	△4,793	△88,192
未払消費税等の増減額 (△は減少)	70,128	△85,897
その他	△166,406	△56,117
小計	2,473,044	2,125,713
利息及び配当金の受取額	1,887	1,845
利息の支払額	△16,187	△11,887
損害賠償金の受取額	—	60,309
法人税等の支払額	△329,838	△1,529,215
災害損失の支払額	△53,796	△5,340
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,075,108	641,424
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△667,197	△794,879
有形固定資産の売却による収入	576	—
無形固定資産の取得による支出	△35,254	△8,308
投資有価証券の取得による支出	△300	△383
差入保証金の差入による支出	△177,281	△117,315
差入保証金の回収による収入	320,304	170,028
資産除去債務の履行による支出	△22,122	△20,645
その他	△5,560	11,915
投資活動によるキャッシュ・フロー	△586,836	△759,587
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	400,000	—
短期借入金の返済による支出	△636,960	—
長期借入金の返済による支出	△370,400	△370,400
リース債務の返済による支出	△10,674	△10,909
配当金の支払額	△139,499	△278,999
財務活動によるキャッシュ・フロー	△757,534	△660,309
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21,603	△33,036
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	709,135	△811,508
現金及び現金同等物の期首残高	6,435,395	8,220,891
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,144,531	7,409,382

(4) 継続企業の前提に関する注記

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント			その他	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,140,128	2,801,447	28,941,575	—	28,941,575
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	26,140,128	2,801,447	28,941,575	—	28,941,575
セグメント利益	2,003,550	325,812	2,329,363	—	2,329,363

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位: 千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,329,363
セグメント間取引消去	41,597
四半期連結損益計算書の営業利益	2,370,961

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において133,245千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	日本	中国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	25,542,930	4,511,863	30,054,793	—	30,054,793
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	21,435	21,435
計	25,542,930	4,511,863	30,054,793	21,435	30,076,228
セグメント利益	1,976,709	320,986	2,297,695	△18,083	2,279,612

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ミャンマーの現地法人の事業活動を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,297,695
「その他」の区分の利益	△18,083
セグメント間取引消去	57,905
四半期連結損益計算書の営業利益	2,337,517

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、割引前将来キャッシュ・フロー総額が帳簿価額に満たない店舗については、帳簿価額を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上しております。

「日本」及び「中国」セグメントにおいて、それぞれ24,771千円、13,234千円の減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において38,005千円であります。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

該当事項はありません。